



アンテナ・伝播研究専門委員会からのお便り

No.221/2025年6月

【1】一種研開催報告

2025年6月的一种研を6月12日(木)に機械振興会館で開催しました。今回は、一般講演5件、IEEE AP-S Tokyo Chapter特別講演1件で合計6件の講演がありました。

Tokyo Chapter特別講演では、今年IEEE Fellowとなられた京都大学の篠原先生をお迎えして「空間伝送型ワイヤレス給電のためのアンテナ技術」と題して講演していただきました。社会実装を目指した研究開発の進め方やFellowになる方法など興味深いお話をいただきました。(写真1)

また研究会終了後に懇親会を行いました。顧問の安藤先生の乾杯のご挨拶では、AP研メンバに対して「色々な分野の人たちとの連携が大事」というお言葉をいただきました(写真2)。

【2】A・P研表彰報告

上記一种研の中で、A・P研の表彰式を行いました。受賞者の方を以下に紹介します(敬称略)。受賞者の皆様、おめでとうございます。

◆2024年度活性化貢献賞 本間尚樹(岩手大)発表5回

◆2024年度下期若手・学生奨励賞

・若手奨励賞 浦上大世(奈良先端大), 椎葉 響(熊本大)

・学生奨励賞 石川裕大(東京電機大), 石井洸助(東京電機大), 恐田 成(九工大)

◆2024年度AP研功労賞

Achmad Munir(バンドン工大), Tarik Bin Abdul Latef(マラヤ大), 館谷充隆(産総研), 岩井誠人(同志社大), 吉村直子(NICT), 吉本 修(ローデ・シュワルツ), 宮下真行(ソフトバンク), 橋本 紘(東芝), 今井哲朗(東京電機大), 佐藤啓介(電気興業), 榊原久二男(名工大), 山口 良(ソフトバンク), 山田 渉(NTT), 山本 温(パナソニック), 市坪信一, 松野宏己(KDDI総研), 森下 久(防衛大), 西本研悟(三菱電機), 大倉拓也(NICT), 大島一郎(電気興業), 竹村暢康(中京大学), 長坂正史(NHK), 道下尚文(防衛大), 内田大輔(東芝), 日景 隆(北大), 福迫武(熊本大), 平賀 健(NTT), 平部正司(NECプラットフォームズ), 平野拓一(東京都市大), 北尾光司郎(NTTドコモ), 堀 智(小島プレス), 本間尚樹(岩手大), 本田和博(富山大), 木村雄一(埼玉大), 廣瀬 幸(九工大), 袁 巧微(東北工大)

◆2024年度AP研活動貢献賞 榊原久二男(名工大), 福迫 武(熊本大), 石井 望(新潟大)

【3】A・P研執行部新任者の挨拶

2025年度のA・P研執行部および各委員会委員長は下記の体制になりました(敬称略)。

執行部 委員長:今井 哲朗(東京電機大) 副委員長:大島 一郎(電気興業)

幹事:山田 渉(NTT), 廣瀬 幸(九州工大) 幹事補佐:戸村 崇(Science Tokyo)



写真1 IEEE AP-S Tokyo Chapter 特別講演
(左から, Tokyo Chapter 高橋委員長,
篠原先生, 今井委員長)



写真2 懇親会の集合写真



写真3 AP研功労賞の受賞者

各委員会 WS常設:木村雄一(埼玉大),論文:北 直樹(東京電機大),アンテナの歴史:大島一郎
(電気興業),表彰:道下尚文(防衛大),国際:日景 隆(北大),伝搬:岩井誠人(同志社大)

今回は執行部の新任の方々からのご挨拶をご紹介します。

【今井 委員長】 本年6月からAP研委員長を拝命しました東京電機大学の今井です。AP研は歴史ある研究専門委員会であるとともに、通信ソサエティの中でも最もアクティビティの高い委員会となっております。これは、これまでのAP研執行部の皆様の御尽力と委員の方々の御助力の賜物と考えております。今後も皆様の御活躍の場を提供し、AP研がさらに発展すべく執行部メンバー同と取り組んでまいりますので、宜しくお願いいたします。

【大島 副委員長】 この度、副委員長を仰せつかりました電気興業の大島です。また、アンテナの歴史委員会の委員長も兼任ということで、責任の重さを十分感じております。AP研の運営については、知識も経験も不十分ですが、参加者にとって魅力的なAP研となるよう貢献できればと考えておりますので、ご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

【廣瀬 幹事】 このたび、アンテナ・伝播研究専門委員会の幹事を拝命いたしました九州工業大学の廣瀬と申します。第一線で活躍されている皆様と一緒に議論しながら、研究会の運営に関われることを大変光栄に思うとともに、多くの方と出会い、新たな学びや気づきに満ちた2年間になることを、今からとてもわくわくしながら楽しみにしております。まだまだ未熟な点もありますが、研究会が刺激的で充実した場となるよう、皆さんと一緒に楽しく盛り上げていけたらと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【4】副委員長の戯言

本号よりAP研からのお便りを執筆することになりました。2年間続けられるか不安ですが、お読みいただければ幸いです。

◆前号のクイズの答え

前号のお便りで、袁先生が出されたクイズを覚えていますでしょうか。前号に掲載されていた5枚の写真のうち、1枚だけ合成写真がありますが、それはどれか？というものでした。お分かりになりましたでしょうか。答えは、歴史見学で訪れたみちびき宮古島追跡管制局の写真でした(写真4)。ゴルフボールのようなアンテナレドームが三角形のフレームの組み合わせで構成されていますが、よく見ると一部が不自然な形になっているのがわかります。実はこの集合写真は、歴史見学会の貸切バスの運転手さんに撮っていただいたものです。私たちは当然、後ろのアンテナも含めて撮ってもらえるものとはばかり思っていたのですが、そうではなかったのです。アンテナに興味のない運転手さんにとっては、アンテナは眼中になかったのでしょう。見学した先々でアンテナ施設や鉄塔の写真を撮りまくる私たちを見て、とても奇妙な集団であると思ったに違いありません。

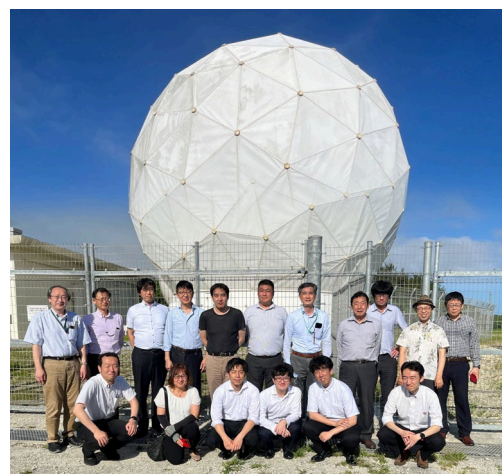


写真4 みちびき宮古島追跡管制局
(レドームの上半分が合成)

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 大島 一郎 (電気興業)

E-mail : ap_ac-chair@mail.ieice.org (A・P研執行部のメールアドレス)

AP-NET : A・P研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はA・P研HPIにて

A・P研HP : <https://www.ieice.org/cs/ap/>

